

おなほさん

議会だより

7月
2018 vol.149



補正予算……………	2～3
予算特別委員会……………	4～7
一般質問……………	8～12
各常任委員会……………	12～14
市長に政策提言……………	15

新年のごあいさつ



南陽市議会議長

田中 貞一

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健康やかな初春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年中は、市民の皆様から深いご理解とご協力を賜り、各議員が議会活動に精励し、地域振興や市政発展に尽力できましたことに心から感謝申し上げます。

今年も、市議会一同、議会の果たす役割と責任を自覚し、市民の皆様のご期待に添うよう、決意を新たにいたしましたところでございます。

市議会では、昨年11月28日、人口減少、少子高齢化対策の推進な

どを求める政策提言書を市長に提出しました。市民の皆様が安心して暮らし続けることができる魅力と活力あるまちづくりに向け、今後

も取組んで参ります。また、市民の皆様にとつて身近な「開かれた議会」を目指し、本会議のインターネット中継や市議会のホームページ及び議会だよりの充実を図り、積極的に情報発信に努める所存です。

結びになりますが、南陽市と市民皆様にとりまして輝かしい年になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

結びになりますが、南陽市と市民皆様にとりまして輝かしい年になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新赤湯学童保育施設測量設計、保育士処遇改善、大相撲南陽場所開催補助等を補正

12月定例会

12月定例会は、12月4日～21日まで開会した。

〔承認案2件〕は、台風被害による施設修繕及び衆議院議員総選挙費等の専決処分に承認を求めるもの。

〔条例・その他9件〕は、固定資産税課税免除条例の一部改正。南陽市総合公園ほか7件の指定管理者を指定するもの。（13頁参照）

〔補正予算案6件〕は、一般会計、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の各特別会計、水道、下水道の各企業会計。

計17件を全て承認、可決した。

今回の補正予算では、新赤湯学童保育施設測量設計、保育士処遇改善等、今年開催予定の大相撲南陽場所実行委員会補助等その他次頁に掲げる主な内容を盛り込み、1億4510万円を補正した。

最終日に追加議案として上程された条例改正案2件と、それに伴う補正予算については全員異議なく可決した。（12頁参照）



市長に政策提言を手渡す

大相撲南陽場所実行委員会補助金

240万円

南陽市民体育館を会場として、今年8月に開催を予定する大相撲夏巡業の実行委員会に対し補助を行うもの。



29年度12月定例会
一般会計補正予算

1億4,510万円

補正後総額

145億2千万円

児童措置一般事務費

7,001 万円

◎保育士処遇改善等

認定子ども園や保育所などで、運営に係る費用と保育士の処遇改善等のための給付基準改定及び沖郷地区に保育施設を整備するプランを作成するもの。

公園等整備調査設計委託料

310 万円

◎沖郷丸堤調査設計費用

沖郷丸堤南側の一部を埋め立て、多目的広場として整備するための調査設計費用。



現在の沖郷丸堤

灯油購入助成事業費

865 万円

◎低所得者への助成

低所得世帯の経済的負担軽減のため、県の事業を活用し灯油購入費を助成するもの。(上限額5,000円/世帯)

その他の主な事業

☆共同アウトソーシング関連作業委託料	520万円
☆障害者自立支援システム改修委託料	935万円
☆3人っ子保育料無料化給付費	600万円
☆置広事務組合負担金	
(千代田クリーンセンター)	▲445万円
(南陽クリーンセンター)	▲230万円
(消防広域化)	▲577万円
☆赤湯停車場線街路事業負担金	1,000万円
(花見橋橋梁関連)	

新赤湯学童保育施設 測量設計業務委託料

253 万円

赤湯地区で放課後子供教室と学童保育の一体型の取り組みを行うため、赤湯小学校敷地内に整備する学童保育施設の測量設計を実施するもの。



学童保育施設予定地

障害児福祉事業費

511 万円

◎審査手数料、障害児通所支援給付費

未就学の障がい児に対する発達支援と通学中の障がい児を支援する「放課後等デイサービス」の利用者が増加しているため補正するもの。

老人福祉事業費

924 万円

◎高齢者施設用地購入等

公立置賜南陽病院の改築の際、必要となる駐車場用地を確保するもの。なお改築工事完了後は高齢者等のための施設整備を検討する。



取得予定地

補正予算

Q&A

佐藤 明 議員

空き家の活用対策は

◎空き家利用を前提に市営住宅を作らない方針と聞いているが。

〈建設課長〉改修予定のない関口住宅に代わり、

住宅困窮者の入居を家主が拒まない住宅を県に登録し、家賃・改修費等を補助する予定。

◎今後の事業予定は。

〈建設課長〉供給側の意向もあるが、来年から2戸試行する予定。

◎家賃は市の基準を採用するのか。

〈建設課長〉市の入居基準を満たす市営住宅入

居者が移住する場合を対象に、市・国から各2万円の合計4万円補助を上限と考えている。



関口住宅

赤湯中テニスコート用地買収はどうなった

◎赤湯中の用地購入費として当初予算で5千万円を計上していたが、

その後の状況は。

〈市長〉赤湯中のテニスコートとして考えたが

地権者との交渉が不調だったため、旧赤湯小跡地に計画変更を行った。

◎当初予定から大きく遅れ、地元の中学生は

長期間我慢を強いられている。いつ出来るのか。〈管理課長〉31年8月に湯河原橋の仮橋撤去が完了するため、それ以降に整備予定。



テニスコートとなる旧赤小グラウンド

山口 裕昭 議員

東北中央道が南陽高畠ICで止まっている今

こそ南陽を売り出すチャンス。キャンペーンはしないのか

◎東北中央道の無料区間が開通し、本市と首都圏が直で結ばれた。これから来年の上山インター接続までの期間は

本市観光にとって非常に大切な1年となる。9月の質問では、この間の誘客施策は考えていないとの回答だったがその後考えたか。

〈商工観光課長〉9月に地域活性化策検討意見交換会を開催し、各団体代表者の方から意見をいただいた。12月20日にその報告会が開催されるため、その内容を参考に今後の取り組みにいかしていく。

◎この時期に充分アピールしなければ、本市は山形方面に向かう車両が通過するだけに

工事が進む南陽・高畠IC



工事が進む南陽・高畠IC

なる恐れがある。危機感を持ち、この期間を十分に活かす施策を要望する。

イスラム圏からの観光客の誘致におけるハラル認証は

◎イスラム圏から国内への観光客が増加しているが、彼らはハラル認証を受けた物しか口に出来ない。県内でも殆ど実績はないと聞くが、本市で取組んでいる事例はあるか。

〈商工観光課長〉県内での認証は1社だけ。市内の取組みはまだない。

◎取り組み意思のある企業に助成はあるか。

〈商工観光課長〉市の制度はないが、県は海外事業展開を図る場合に、各種認証取得経費等を助成している。

◎今後の本市インバウンドを考えた場合、非常に有望だ。

他の自治体の動きが少ない今が絶好のチャンス。検討を要望する。

災害時の情報収集にドローン活用を

◎ドローン利用を前提とした民間との災害時協力協定を県内複数の自治体が締結しているが本市で計画はあるか。

〈総合防災課長〉複数の機会ですドローンの体験訓練を実施しているが、具体的な協力協定はまだ計画されていない。

◎災害時に上空からの状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。

状況確認・情報収集は必要で、安価で即応性の高いドローンは非常に有効だ。検討を要望する。



北朝鮮のミサイル発射、有事への備えはできて
いるか

◎北朝鮮のミサイル発射に伴い、有事の懸念が広がっているが、韓国に長期滞在の南陽市民について把握しているか。

〈総合防災課長〉市では把握していない。なお、韓国に長期滞在している日本人は3万8045人(平成28年度)となっている。

◎有事などない事が一番だが、今は全ての可能性に備える必要がある。

国や県との協力や連携方法について、十分な備えを行うべきだ。

船山 利美 議員

命を守る「防災ラジオ」を待っている人について貸与するの

◎緊急告知防災ラジオ

の貸与時期と基準は。

〈総合防災課長〉貸与は今年度中。貸与基準は、自主防災会代表・地区長及び「災害時要配慮者」のうち「災害時避難行動要支援者」が対象で734世帯。

◎災害危険地域等への対応は。

〈総合防災課長〉「災害時避難行動要支援者」の名簿掲載申請により個別対応を進める。

用語説明

災害時要配慮者

高齢者、身体等に障がいのある方、妊産婦、乳幼児・児童、日本語に不慣れな外国人等、防災上、何らかの配慮を要すると考えられる方。

災害時避難行動要支援者

要配慮者のうち、災害が発生し、また

は災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難で、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する方。

島津善衛門 議員

シニアカフェを複数回利用する人として人

不公平ではないのか

◎新規のシニアカフェ事業において複数回の利用団体はあるか。

〈福祉課長〉12月時点で数団体の複数利用を確認している。

◎老人クラブとサロン会員以外は利用できない。利用できる方とできない方がいる。不均

衡は市税支出の公平性に反するのでは。健康寿命の推進とする趣旨には賛同するが、今後の実施方法は慎重に。

〈市長〉老人クラブやサ

ロン等を窓口としている。団体への加入促進や方法・周知について検討する。



シニアカフェの様子(ハイジアパーク)

板垣致江子 議員

平和のタベ「流れる雲よ」のラジオ・テレビCMは過剰ではないか

◎反戦平和

の市民の集

いである平

和のタベに

テレビやラ

ジオのCM

がなぜ必要

だったのか。



流れる雲よ ポスター

〈総務課長〉基本的に市民が対象だが、広く参加を呼び掛けるため宣伝を行った。

◎推進会議でも販売を行いチケット収入は70万円だった。それに対し宣伝費を54万円計上するのはおかしい。

〈総務課長〉販売増にはCMの効果も大きい。

◎「平和のタベ」は補助金を680万円支出している通常とは違うイベントだ。市民の大きな協力で成功した事業で、宣伝費に54万円も支出することはおかしい。別の使途もあったと思う。

平和のタベ「流れる雲よ」のラジオ・テレビCMは過剰ではないか

高橋 一郎 議員
老人介護施設建設に対して、市が用地を与えるのはなぜか

◎南陽病院東側約2100mを市が購入して、民間で施設を建設する計画とのことだが、現在の入所希望の待機者は何人か。

〈福祉課長〉待機者は100人くらいで推移している。

◎いわゆる民設民営での計画は、どのような場合か、その基準は。

〈副市長〉南陽病院に隣接するメリットを生かして、南陽病院を退院して自宅などに戻れない状態の方をケアし南陽病院に付随した施設と考えている。

◎入所定員は。建設はいつ予定しているか。

〈副市長〉新南陽病院が50床なので、それに合

わせる。病院オープンが2019年6月予定なので、施設は2021年頃の予定。

◎事業者の選定方法は公募型プロポーザル方式か。

〈副市長〉公募型プロポーザルで考えている。



改築される南陽病院

赤湯小学校南側に70名の学童保育施設を計画するメリットは何か

◎場所、規模、運営主体はどこか。

〈すこやか子育て課長〉赤湯小学校プールの南側、長岡公民館と赤湯幼稚園を利用している

学童を合わせた数で、運営は現在の社会福祉法人と考えている。

◎赤湯ふたば保育園に併設している第1学童はそのままか。新施設の開設予定はいつか。

〈すこやか子育て課長〉第1学童は継続。31年4月の開設予定。

◎子どもの数が減っており、需給のバランスについて将来を見越しているか。市長は子育て施策に力を入れているが、建設費用は数万円を要する。費用対効果の考え方は。

〈市長〉少子化で供給過剰にはならないかとの心配だと思うが、少子化でも国の1億総活躍の掛け声の下で共働きの数が増えるの見込まれ、それに伴い保育・学童のニーズも少子化と反比例して増える。今までは間借りして行っ

いたが学校に隣接して有利な補助が受けられ、子ども達の環境の安全安心にも資する。



赤湯第1学童保育施設

どうなる

「こばと保育園」用地は市で購入して無償提供、民間で建設するプラン作成とは

◎沖郷新保育施設整備プラン作成業務委託料はどのような内容か。

〈すこやか子育て課長〉こばと保育園は現在3〜5歳児保育を行っているが、加えて0〜2歳児の乳児・3歳未満

児保育を実施するための具体的な内容を検討し決定する。

◎場所は決まっているのか。

〈副市長〉ある土地を想定して検討している。来年度当初予算に計上できるように努力している。

◎そもそも、現在地で乳児保育を含めて行うことで、公募したのではなかったのか。市の計画どおりにできなかった理由は何か。

〈副市長〉総合的に判断した。設備面で空調を含め老朽化が進んでいることで交換が必要であり、新たに別な場所に建設した方が良いと判断した。

◎そのような老朽化は、公募する時点でわかっていることだ。市の改築プランは文教厚生常任委員会に提示した

のか。

〈副市長〉こばと保育園で未満児保育をしたいということは文教厚生常任委員会には報告している。見込みが甘いという批判はあるが、基本的にあの施設を利用したかった。

未満児保育のスペースはあるが、学童として使用していたので復元しなければならぬことや、調理室の相当の改造が必要なのが保健所との協議の中で後に判明した。基本的には改築に要する経費、新たに建てる経費を総合的に考えて判断した。

◎今回計画の保育園は土地を無償で貸与され、建物の補助もある。一方、私立の幼稚園は何の補助もない。同じ子育てを担っている。アンバランスだとは思わないか。

〈副市長〉宮内地区の民間幼稚園も一昨年度、認定こども園として新たに組織を改めて、新園舎の整備をした例もある。

◎沖郷地区の私立幼稚園も新制度に移行していくと聞いているが、今後、改築等があった場合は補助を受けることができるか。

〈副市長〉新たな子育て新制度で運営する場合、具体的にご相談があった場合は協力するが、今のところは聞いていない。

◎こばと保育園の開設が2年遅れる間の市職員の退職補充はどうか。

〈副市長〉事務職を兼ねた保育士の補充を2年間万全に対応したい。

◎1ヶ月の公募期間は短すぎる。

〈副市長〉ご指摘については考慮していく。

旧市民会館の跡地利用はどうするのか。注目して、待っている

◎7月に委託していた旧市民会館の解体撤去費用の額は。土地の鑑定評価額は。

〈財政課長〉解体費用は杭を抜いた場合は1億9400万円。土地の鑑定評価額は更地にして9630万円。

◎解体費用と不動産鑑定額が出た段階で市長は跡地利用をどう考えているか。

〈市長〉まず、新年度予算に解体費用を計上したい。あらゆる可能性を含めて鑑定見積を行った。現実的にどうするかは、地域のご意見を頂戴しながら決定したい。

◎解体と新たな建設をセットすると補助などで有利なことはあるのか。

〈財政課長〉公共施設等総合管理計画を策定したので、解体撤去費に關しては交付税の対象とはならない7割の地方債活用が可能だ。



来年度解体予定の旧市民会館

山口 正雄 議員

ハイジアパークの温泉掘削は考えないのか

◎「ハイジアパークに温泉を掘るべきでは」という提案が何回かされてきた経緯がある。業者から「源泉として

適当でない」と報告を受けたが、検討は今も行っている」と答弁してきた。もし、適当な場所があるとすれば温泉を掘る考えはあるのか。

〈市長〉基本的に調査の結果のとおり難しいと考えている。ただし、温泉の出る確率が高く、費用対効果から見て、少ない予算で今より相当低廉な価格でお湯が調達できると見込めれば考えられる。

◎ハイジアの機械設備は25年を経過し、耐用年数を大幅に超えている。配管は応急処置が必要で、機械設備本体も交換時期がくる。交換前に温泉を掘れば、投資不要の設備がでてくる。交換



ハイジアの地下にある機械設備

第3子以降の学校給食無料化の申請漏れはないか

◎「第3子以降学校給食無料化助成金交付事業」の期限内申請が必至との記事が掲載された。市報を見ない方もおられると思うが、市報以外に通知を行っているのか。

〈管理課長〉12月25日締め切りとしているが、保護者からの問い合わせがあり市報に掲載した。学校を通じて全員に案内をしている。

片平 志朗 議員

小規模企業を守っていくための条例をつくらべきだ

◎小規模企業基本法について、商工会からも要望が出ている。一般質問の場でも前向きに検討との答弁だったが、商工会へも同様の答

えか。

〈商工観光課長〉市長答弁通り、条例の活用を前向きに進め、商工会と連携して対応したい。

◎前向な取組みを望む。

〔下水道会計補正予算

合成洗剤は危険だ。市民に啓蒙するべきだ

◎合成洗剤やマイクロビーズの処理は出来ているか。

〈上下水道課長〉置賜浄化センターは県の施設で、浄化処理方法は、標準活性汚泥法で処理しているが、プラスチックマイクロビーズ等の微細な浮遊物の除去処理については、流入量も除去量も不明である。

今後、国の指針が決まれば、自治体に通達があると思う。

◎合成洗剤の危険性を市民に啓蒙してほしい。

※ マイクロビーズ…1mm以下の微細なプラスチック粒子。

一般質問と答弁要旨



船山 利美 議員

● コメ政策対応の現状は ● 東京オリ・パラ ホストタウン登録？

◎来年度から新たなコメ政策が始まり、自主的生産調整となるが、国が関与しない状況で対応しきれるか。

〈農林課長〉需給を安定させるための適正生産量は示すとなっており、全国組織を作る動きもある。こういう動きを注視し、連携しながら対応する。

◎本市の農業振興協議会は大変重要な組織となるが、組織運営はうまく噛み合っているか。

〈農林課長〉農業振興協議会は市内の関係団体で構成されているが、主体は農協と農林課になっている。車の両輪となつて連携しておりうまくいっている。

◎東京オリ・パラホストタウンに登録し、片道3日も要したバルパドス国への長旅の印象は、経費の圧縮を求められ

1名減の渡航となつたが支障や不都合は。

〈市長〉長く感じたが、帰りは短く感じた。

〈みらい戦略課長〉1名減は、ギリギリだったが、締結式等の調整を在バルパドス大使館のフォローによつて成果が得られた。

◎大会直前の事前キャンプの経済効果はあると言つが、経費の方がはるかに大きい。両国生徒間、民間等のスポーツ文化等交流を行うとなつているが、いつ頃から実施するのか。

〈市長〉同国で南陽市のPRを約束した。今後具体的に検討する。

◎財政的に楽とは言えない本市にとつて、どれほどの経済効果があるのか解らないお祭りに、軽々に市民の税金を投入して浮かれるのは如何なものかと思う。



高橋 一郎 議員

● 市民が主体のまちづくりをしよう ● 農林商工業振興策を一体型条例で

まちづくり基本条例

◎市民参加によつて作られた条例をもとにすれば、経済状況に左右されずに市民が暮らしやすいまちが実現すると思うがどうか。

〈市長〉制定することで、まちづくり基本原則や市民、行政、議会の責務と役割が明確化するが、当面は条例の制定は考えず、市総合計画を基本に据え、社会情勢の変化やニーズを反映させながら、なお一層、まちづくりの各施策を推進していく。

◎まちづくりの手法として①地区公民館をコミュニティセンターに。②住民が行う自治として各区長に対する報酬を運営費として各区に交付し、自治を住民とコミセンに任せる方が活性化。朝市もコミセン主体で可能。

〈市長〉手法としてはわかるが、何が良いかは研究していく。

農林商工業振興条例

◎東北中央道が福島と米沢を結び、来年度は本市から山形市へとつながる大転換期を迎える。このままの断片的な行政運営では取り残される。理念と施策、農林商工業と企業立地の一体型条例の策定により、多様で活力ある地域経済の発展と豊かな市民生活を実現すると思うがどうか。

〈市長〉まずは、第5次総合計画の産業のまちづくりの具現化を図っていく。現時点で新たな条例の制定は考えていない。

◎グリーン経済プロジェクトの考えは。〈副市長〉再生可能エネルギーはコストがかかり、考えてはいない。

※ 市民…ここでは、住民票の有無に関わらず市内に住んでいる、働いている、学校等で学んでいる人、団体、会社、事業所も含む。
※ グリーン経済…環境保全や持続可能な循環型社会を基盤としながら、経済成長、雇用創出、技術革新を実現していく経済活動。



山口 裕昭 議員

● 市民主導の地域活性化を ● 本市バリアフリー化の進捗状況は

地域活性化の取り組み

◎市は小中学生議会を行っているが、高校生の意見は聞く場がない。

〈市長〉以前、南陽高校生主体で「南陽まちとーく」を開催した。

今後は進学・就職で地元を離れる若者の声を聴く機会を新設したい。

◎今は選挙権を持つ高校生もいる、市政への関心喚起のため、市外の高校へ通う生徒も含め計画をしてほしい。

◎市民参加型ワークショップは行っているか。

〈市長〉「沖郷ふるさとづくり推進会議」による地区内丸堤の利活用

の検討など、さまざまな機会に実施している。

◎単発型の他に、常設型も検討してほしい。

◎芸工大とのコラボは今後も継続するのか。

〈市長〉まずラーメン課の取り組みを進め、そ

の後連携を検討する。

◎デザインなどで公募を行うことはないのか。

〈市長〉デザイン公募は行っている。

◎公募は宣伝効果も見込める。今後は公募以外の機会も積極的に利用し、本市の宣伝広報を多角的にお願いする。

バリアフリーの進捗

◎障がい者等駐車帯の利用者証交付は。

〈市長〉市では交付しないが、制度や申請手続きを広報している。

◎市内施設のバリアフリー化は進んでいるか。

〈市長〉アドバイザーに調査を委嘱し、優先順位をつけて対応する。

◎優先順位の決め方は。

〈総務課長〉障がい者や高齢者の使用頻度が高い施設を優先したい。

◎費用をかけずに出来る対策もある。出来ることから進めてほしい。



島津善衛門 議員

● 市民目線のごみ対策と減量化を！ ● 「身の丈と対話」 3年の総括は？

ごみ対策

◎人口減少社会の流れで少子高齢化が進む中、世帯の構成も変化し、

ごみの質にも大きな影響を及ぼす。対策は。

〈市長〉ごみの搬出抑制やリサイクル推進運動

に対する市民の理解について、市報やごみ分別カレンダー等でPR

しながら、減量化に向けた啓発活動を推進する。

◎千代田クリーンセンターの土曜受入状況は

搬入・精算に時間がかかり混雑する。毎月1回の搬入日が必要。

〈市長〉今年度における休日等の生活系直接搬入受入れ回数は3回実施し、来年度も同様に

年3回実施する予定と聞いている。

◎廃棄物の3R^{*}を推進し、関連産業の振興と、循環型社会形成を目指

すため、KPI^{*}の数値目標を設定し、取り組むことが重要。

〈市長〉地域や家庭にまだ浸透していない状況にある。市衛生組合連

合会を中心に関係団体と連携しながら減量と資源化を推進する。

施政方針の総括

◎「身の丈に合った対話のある市政」に対する市民の理解は。

〈市長〉将来の世代にしっかりと引き継ぐため、基本姿勢に据えている。

今後も、環境や財政状況をしつかり把握し、生活に密着した事業に重点投資をし、市民の

幸せと、福祉の向上を図る。投資が最善である場合には果敢に行動

し、市政の舵取り役としての職務に精励し、市民の安心な暮らしを

守る。

※ 3R…循環型社会をつくるための3つのR。リデュース(ごみを減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(再び資源に使う)。
※ KPI…政府、企業、団体などが一定の目標達成に向かって順調に進んでいるかどうかを点検するための重要な指標。



高橋

弘 議員

● 南陽市の森林政策は

● 吉野川河川工事後の利用は

● 野生動物対策は

◎ 未来につながる森林政策を。

〈市長〉造林された人口林が利用期を迎えた。市として、森林整備計画の実現に向け森林施業の集約化、国庫補助事業を活用した計画的な間伐等の森林整備の支援、市民に対して木質燃料を使用する機器設置への補助の推進などに取り組む。

◎ 南陽病院木造建築の考えは。

〈市長〉置賜広域病院企業団と施設内容などについて連携し進めてきたが、財源コストなど様々な観点から検証を進めた結果、金額的な負担が増え、総合的な判定により鉄筋コンクリート造りとなった。内装など木質化できる部分については検討していたかどうか進言していく。

◎ 河川工事後の跡地有効利用は。

〈市長〉吉野川沿い6箇所に残土を処分。県はその敷地を市や地元団体等から維持管理を含め活用してもらいたい意向。跡地利用の進め方は、県では活用希望者がいる場合、可能な協力をしていきたいと考えている。今後、多方面から意見を伺い有効活用されるよう県と共に検討する。

◎ 被害が拡大するイノシシ対策は。

〈市長〉イノシシの習性や行動についての研修会、電気柵等による侵入防止の推進、草刈等による自己防衛対策の推進、被害防止計画における駆除頭数の増加の4つの対応を検討し、地域と行政、関係団体が一体となり、被害防止対策を進めたい。



佐藤

明 議員

● 市民の声が届く予算編成を!!

● 旧南陽市民会館の跡地利用は!!

◎ 市長とみらいトークが開催され、多くの市民の皆さんが参加された。貴重な提案や要望は来年度予算編成にどう反映させるのか。

〈市長〉これまでの事業を総括し、引き続き、防災対策、放課後子ども総合プラン推進事業や3人つ子政策などの子育て支援施策、医療環境の充実、各種産業振興策など、市民生活に密接にかかわる事業を最重要施策として、新年度予算編成にあたって参りたい。

◎ 税収の見通しは。

〈市長〉市全体として増収を見込んでいる。

◎ 財務省が自治体の基金増を理由に地方交付

税削減を考えている等、地方公共6団体が強く抗議していると聞いているが、市長の見解は。〈市長〉地方自治体は、

財政基盤が弱く、災害や金利の上昇、長期的な施設の維持管理等の特別の財政需要に備えるため基金を活用し、財源確保に努めている。

その基金が財政的な余裕と判断され地方交付税を減額すべきとの意見もあるようだが、市長会も私も反対である。

◎ 24年12月3日に南陽市民会館・赤湯公民館跡地利用検討委員会へ、26年11月6日に赤湯地区長会から市長へ相次いで跡地利用の要望書が提出された。赤湯地区の街づくりの観点からも早急に対応すべきでは。

〈市長〉安全管理上、今年度は解体工事の実施設計、次年度は予算編成の状況を踏まえ解体工事の予算を計上したい。跡地利用は広く意見を聞き対応したい。



白鳥 雅巳 議員

●巡回バス路線の不均衡解消 ●訪問理美容制度の確立

◎市内巡回バスに係る予算、経費などの現状はどうなっているか。

〈市長〉3路線総額2300万円、市補助金1730万円ほどで、経費はバス事業者への委託料であるが、燃料費の高止まりや道路運送に係る法令の強化で、委託料、補助金など増加傾向になっている。

◎市内巡回バスの運行末路線・沿線（南部路線）についての対応は。

〈市長〉沖郷地区地域公共交通検討会で現状と交通のあり方について検討しているが、市として、地域の声を聞き、必要とする交通を目指した地域の主体的な取り組みを支援する。

◎高齢者・障がい者の足として乗合・デマンドタクシーの運用を本格的に検討すべきでは。

〈市長〉路線など検討し、

新年度に予算計上し実証実験を行うよう取り組んでいく。



巡回バス

◎全国的に訪問理美容サービス制度の確立が拡大している。外出できない寝たきりの在宅介護が必要となった高齢者や障がい者のヘアカットやパーマを施術される理容師、美容師への出張費を助成すべきと思うが、制度の確立について。

〈市長〉現在、助成制度の創設は考えていないが、出張サービスの対応について、利用しやすいよう拡大できないかなど、施設や近隣市町の動向も見えていく。



板垣致江子 議員

●新生児難聴検査への助成を ●乳がん検診を30歳からに！ ●日本一の菊まつりをどう守るか

◎生まれつき難聴の赤ちゃんの早期発見・治療に有効な新生児難聴検査の受診状況は。検査費の助成もするべき。

〈市長〉28年度は223名中218名が受診し全国値より高い受診率に。今後検査の必要性を周知受診費用への助成は予定していない。

◎難聴の早期発見は言語能力やコミュニケーション力の向上に欠かせない。国も地方交付税で交付とある。全員受診のためにぜひ助成を。

◎乳がんは30～65歳女性のがんの1位を占めている。若い人の命を守るため30歳からの検診を実施すべき。

〈市長〉本市では国の指針に従い40歳以上としている。今後、国の動向を注視していく。

◎2会場で開催された105回の菊まつりの総括

は。今後どのように日本一の菊まつりを守っていくのか。

〈市長〉宮内会場では地元との協力などによる新規イベントの実施など、観光だけでなく地域づくりとしても成果があった。菊まつりは100年以上の歴史ある重要な行事。菊作りの伝統が息づいた本市の貴重な財産。講習会で菊作り人口の増加を図り、現代的なフラワーアレンジの展示など、今までと違った菊の楽しみ、親しみ方も提案。菊花会に依頼しているPR菊や会場装飾菊の確保は、会員の負担とならないよう、対策を研究し対応して行く。

◎いじめや不登校対策の今後の取り組みは。

〈教育長〉いじめ防止基本方針を改定し、相談しやすい環境を作る。



片平 志朗 議員

※ 合成洗剤の中には特定化学物質に 指定の物質も使用されている。 危険性防止対策を急げ！

◎人体被害や環境汚染
についての認識は。

〈市長〉合成洗剤に関する
健康被害、環境汚染
について消費者庁等へ
の報告はされていない。

◎食品を購入する際、
裏面に書かれている表
示をよく見て買うのが

当たり前だが、合成洗
剤などは裏面に20〜30
の薬品名が列記されて

おり、一般の人には理
解できない。国が認め
ているという安心感で

購入する。しかし、成
分の中には、人体や環
境に影響を及ぼす恐れ

のあるものとして指定
された特定化学物質も

10程度使用されている。
体内に蓄積すれば化学
物質過敏症になり、

様々な症状が出ると言
われている。必ずしも
安全ではない。認識が

甘いのではないか。
また最近では、合成

界面活性剤やマイクロ
ビーズによる海水の汚
染が報告されている。

マイクロビーズは生物
分解されず、取り込ん
だ魚の中に蓄積され食

物連鎖で環境や人間に
深刻な影響を与えると
言われている。

◎マイクロビーズは下
水処理施設で除去でき
るのか。

〈市長〉下水処理施設の
水質精密試験の内容に
マイクロビーズの項目

がなく、流入水、放流
水ともに不明確だ。

また、関係処理施設
で実施しているところ
は今のところない。

◎某大学調査チームが
日本近海50力所でマイ
クロビーズの調査を実

施した。東京湾では1
㎡当たり6個、平均で
3個。この値は世界平
均の30倍に相当する。

審査報告

「地域経済牽引事業」を制度化

追加議案審査報告

人事院勧告等による給与条例の改正を可決

総務 常任委員会

委員会報告

付託議案1件

◆南陽市産業集積の形
成及び、活性化のため
の固定資産税課税免除
条例の一部を改正する
条例の制定について

企業立地の促進等に
よる地域における産業
集積の形成及び活性化
に関する法律の改正に
伴い、条例の名称変更
も含め所要の改正を行
うもの。

国では、地域の成長
発展の基盤強化を図る
ため、地域の特性を生
かして高い付加価値を
創出し、地域の事業者
に対し経済的波及効果
をもたらす「地域経済
牽引事業」を制度化。
それにより、事業計画
が承認された施設に係
る固定資産税を、市で
は一定期間課税免除す
るもの。審査の結果、

全員異議なく可決した。
追加付託議案2件

◆南陽市一般職の職員
の給与に関する条例等
の一部を改正する条例
の設定について

年間の期末勤勉手当
4・2月↓4・3月に
再任用職員

2・2月↓2・25月に
それぞれ引き上げる。
子にかかる扶養手当

月額8000円↓
月額8400円
に引き上げる。

◆南陽市特別職の職員
の給与に関する条例の
一部を改正する条例の
制定について

常勤の特別職の期末手
当の改正
年間の期末手当

3・15月↓3・2月に
引き上げる。審査の結
果、両議案を全員異議

なく可決した。
(委員長 川合 猛)

各施設の指定管理者を指定

委員会報告

付託議案は8件

◆南陽市総合公園の指定

管理者の指定

◆中央花公園の指定管理

者の指定

◆向山公園の指定管理

者の指定

◆南陽市赤湯市民体育

館の指定管理者の指定

◆南陽市武道館の指定

管理者の指定

◆南陽市沖郷体育館の

指定管理者の指定

◆南陽市民プールの指

定管理者の指定

右記の7件は、南陽

市公の施設に係る指定

管理者の指定の手続き

等に関する条例に基づ

き、一般社団法人南陽

市体育協会に指定する

もので、公募によらず

選定し、指定期間は30

年度から32年度までの

3年間を予定。

◆南陽市ライフル射撃

場の指定管理者の指定

銃機器を取り扱う特

殊な競技を行う施設で

あり、専門的知識を有

することから、指定管

理者を山形県ライフル

射撃協会に引き続き指

定するもので、30年度

から32年度までの3年

間を予定。

委員から各施設利用

者数の推移で、年度ご

との増減について質問

があったが、競技ごと

の大会開催の有無によ

るとの説明を受けた。

8議案とも全員異議

なく可決した。

管内視察報告

10月7日

◆障がい者支援施設

「南陽の里」

南陽病院に隣接する

施設。職員より運営方

針や施設利用者、看護

状況等の説明を受けた

後、施設内を見学。

施設は3822㎡と

広く、十分な採光がと

られており、内部は明

るく温かな雰囲気を感じ

た。3ブロック単位

で、1ブロック20名の

計60名が利用し、また、

ショートステイ（短期

入所）の受け入れも実

施している。

利用者の年齢は平均

61歳1か月。

施設は約40名の介護

職員と4名の看護師で

対応している。人材の

確保が課題とのこと。

また、施設では今後

就労支援所の計画もさ

れている。

◆宮内小学校

校長より、経営の方

針等の説明があり、「と

もに学び・ともに創り・

ともに伝え・ともに育

む 鐘秀の教育」を

キーワードに掲げて

「元氣な学校」「安全で

安心な学校」「地域に開

かれた学校」を目指し

ている。

学ぶ楽しさの実感と

確かな学力の向上・幼

保小中一貫教育を中核

とした地域連携の実践

や一人ひとりに応じた

特別支援教育の一層の

充実（通常学級と支援

学級）の積極的な交流

を図っていくとのこと。

授業の様子や合唱練

習を拝見し、児童たち

の伸び伸びとしている

姿に感動した。

災害対応の避難訓練

は年5回行っており、

宮内出身の方より防災



音楽の授業風景

教育の授業も受けたと

のこと。

◆夕鶴の里

施設は、200人収容の

語り部ホール、伝統工

芸実習室、郷土料理・

伝統文化研究室、資料

館で構成。

語り部の館では、民

話の口演や語り部の育

成、民話を中心とした

イベントなどが行われ

ている。「鶴の恩返し」

の映像ナレーションは、

英語・中国語・韓国語

で海外の見学者に対応

館長からは、外国人

やお年寄りの利用促進

のため、ホールを椅子

席に変更したこと。ま

た、今後土足で入館し

そのまま見学出来るよ

う通路を改修する必要

性の説明を受けた。

今後民話の文化を

後世に継承していくこ

とが大事と感じた。

（委員長 白鳥 雅巳）

ハイジアパーク南陽を本気でどうする！ 管内行政視察は災害復旧現場など5カ所

産業建設 常任委員会

付託議案なし
ハイジアパーク南陽改
善検討会

これまで再三再四、議会でハイジアパーク南陽の経営について質疑、意見、提案があった。しかし、赤字経営が続いている現状において、所管の産業建設常任委員会で現場に赴き検討するように議会運営委員会から要請があり設置。11月9日に第1回、第2回は12月14日、現地において検討会を行った。メンバーは当委員会委員6名及び議長、ハイジアパーク南陽は支配人、管理部長、総務課長、市は商工観光課長、同補佐。概要は次のとおり。支配人より改善計画の説明を受けた。

業の独自性を明確に区別することは困難。付託を受けた事業そのものの赤字資質が経営努力による範囲を超えているのではないか。

2・事業採算性の課題
28年度末現在、資本金2億4850万円、累積損失額2億9470万円、債務超過額4615万円。開業当初は5千万円の公的支援もあったが現在の資金繰りは非常に厳しい。

3・経営改善計画 26年7月日本生産性本部の経営診断実習報告書を受けて改善した。

(1)入泉売上増加策
①27年2月より入館料値上げ310円↓540円
②入浴回数券11枚販売
(2)ホームページ改善
(3)レストランメニュー等の見直しなど

以下、委員の意見などは次回掲載します。

行政視察報告

11月8日実施

置賜総合支庁建設部

河川砂防課担当職員より事業の説明を受けた。

◆(株)グレイプリアブリック
リック 新田

本市5番目のワイン工場が完成し稼働している。6次産業化応援プロジェクト事業として集荷選果場、ワイン醸造施設等計1億2825万円に補助率は約1/3、その他制度資金は無利子の融資制度を適用予定。



(株)グレイプリアブリック

◆吉野川災害関連事業
金山地区

延長1.7km、事業費8

億円。河道掘削5万9千³m、護岸工1万1千³m、排水工15基、護床工192個が完成。



吉野川改修

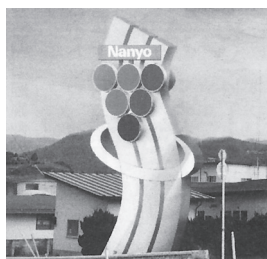
◆組織川災害関連事業
漆山地区

東屋敷橋の橋梁架替工事は今年1月で完了予定。



組織川改修

◆大型観光モニユメント設置予定地 赤湯
10m高のモニユメント設置。軟弱地盤はコンクリート柱状改良工事を要する。



大型モニユメント(イメージ図)

◆びっき(蛙)石公園
整備事業 川樋

測量設計・整備工事ともNEXCOの高速道路施設助成3300万円で市の負担なし。



びっき石

(委員長 高橋 一郎)

11月28日 白岩孝夫市長に政策提言書を提出

南陽市議会(議長及び各会派会長)から、議会の総意として市長に対し5項目14施策の政策提言書を手渡した。

政 策 提 言 書

南陽市では人口減少が進行、少子高齢化率も高くなってきている。2040年本市の人口は現在より約8,000人減少すると推計されている。この状況は本市の存亡に関わる最重要課題である。第5次総合計画、総合戦略に掲げた数値目標を確実に達成しなければならない。

置賜8自治体の中では交通の要所にある本市が、他自治体と同率で人口減少が続き、手立てを構築しなければ、その姿を無くしてしまう恐れがある。南陽市議会は、本市がコンパクトシティを目指し未来永劫に消滅しない自治体を創造するため、そして地域住民の幸福を守るため、以下に政策提言する。

1. 人口減少歯止め対策

- (1) 南陽市土地利用計画の見直しを図り、コンパクトシティを目指した将来ビジョンを作成して行政コストの低減を図らなければならない。また、民間が安価な宅地開発を行い提供できる政策を求める。
- (2) 南陽高校に普通科以外の看護科、情報科、経済科、外国語科等の設置を県に強く要望し、市内に就職定住できる環境を図ること。
- (3) 独身男女の出会いの場づくりに積極的に取り組み、数値目標を示し事業を遂行。その成果実績を検証、さらに必要な施策を求めたい。
- (4) 若者支援、子育て支援、移住支援などの安価な宅地政策をもって定住人口増加のため取り組むこと。
- (5) NPOが公表したデータによると、近年の移住希望者は20～40才代の若者の相談件数が大幅に増えている。空き家の利活用対策と融合した政策を求めたい。

2. 産業振興策

- (1) 東北中央自動車道が大笹生ICまで開通、首都圏まで直結したことを最大限活かした産業の振興計画を策定し、数値目標を掲げた政策を求めたい。
- (2) ソフト型(既存企業の保有している技術や設備をデータベース化し発信。また産業の集積化)施策を重視し、既存企業を側面から支援できる施策を求めたい。
- (3) コメの減反政策の大幅改革による米所得の減少が懸念される。南陽市総合戦略では第1次産業(市内総生産)のKPIを48億円としているが、複合経営を更に推し進めるため、分野ごとの振興計画及びKPIを掲げての施策を求めたい。
- (4) 市内全ての産業を観光産業とマッチングさせ、市ホームページとSNSなど最大限活用できる連動施策を求めたい。
- (5) 庁内及び補助団体の各種業者選定は、コンプライアンスを守るのは当然であるが、業者選定には市内業者を優先することを求めたい。

3. 高齢者と若者のバランスの取れた施策

- (1) 現在の地域バス運行事業の見直しを行い、高齢者や障がいを持たれている(交通弱者)市民への公平な生活移動手段施策を新たに求めたい。
- (2) ハイジアパークを活用したシニアカフェを事業として推進するには、その政策の恒久財源化や庁内議論をしっかり行い、その上で当初予算に組み入れて議会に付すべきである。

4. 子どもの教育政策

- (1) 国のインバウンド政策とグローバル化により、外国語教育の重要性が著しく高くなっている状況を踏まえて、放課後子供教室、学童保育、子育て支援事業と連動した本市独自の施策の構築を求めたい。

5. 財政対策(ハイジアパーク南陽の再建について)

- (1) 第3セクター(株)ハイジアパーク南陽が、本市の財政を圧迫することが懸念される。設備の老朽化で配管の漏水などが起きており、今後多額の修理費などが積算計上されることが予測される。ハイジアパーク南陽の当初の目的と実情を踏まえ、庁内に市長を中心とした検討委員会を立ち上げ、3セクだけに任せることなく、官民一体となった「施設の改修計画」及び「経営改善計画」を早急に策定し、対応することを求めたい。なお、支配人のもと経営改善を期待する。社長には月に数回でも現場指揮を執る姿勢を求めたい。

議会運営委員会 行政視察報告

10月3日～5日

熊本県宇土市
福岡県古賀市

「議会改革の取り組み」「災害時の議会の対応」「議会運営」について研修を行った。

宇土市は28年4月の熊本地震で本庁舎4階5階が損壊、倒壊の恐れがあり庁舎の機能が失われた。議員も集まるところも無く、地域での活動となり、ようやく10日後に全員協議会を開催、状況報告と今後の取り組みを協議したとのこと。その後2か月の動きの説明を受け、震災から1年後に市長への復旧復興に向けた提言など、参考になる貴重な資料をいただいた。

古賀市議会の議会改



宇土市のプレハブ仮庁舎



熊本県宇土市

革の取り組みは、行政視察対応は全て議員が行う。議運であれば全議員が出席、説明も順番で行うことで議員のスキルアップになる。市長に政策提言を行うため「政策推進会議」を設置。全議員での調査や討議を積み重ね報告書を作成、提言とする。議場内もIT化を随所に取り入れながら、効率的に効果的な取り組みをしていた。

(委員長 板垣致江子)

置賜二市二町議会議員 親善交流研修会

10月10日(火)米沢市

議会第1委員会室で「北のアルカディア」配置賜二市二町のブランドの活性化に向けて」と題して米沢市産業部地方創生参事武発一郎氏(京都府出身、(株)博報堂より29年に米沢市役所へ米沢のブランドディングを推進中)の講演を受けた。

置賜は昔から人が住み、何かに守られた土地。イギリスの女流旅行家イザベラ・バードは東洋のアルカディアと風景を称賛したが、文化は評価していない。そもそも、他から来て置賜を何と読むのかわからない。読めなければイメージもわからない。アルカディア地方とかに変えるべきでは。

置賜は京都と同じく四神相応の地で東に流水(青竜)、西に大道(白虎)、南に窪地(朱雀)、北に丘陵(玄武)、南陽は烏帽子山の桜赤湯温泉、スカイパークと南に開けた町だ。戦略やマーケティングの元は、データに基づく経営戦略でブランドディングは長期的な視点で自ら発信していくべきとのこと。

(高橋 一郎)

議会報編集委員会

行政視察報告

10月23日

石川県内灘町

内灘町は、サラリーマンの8割が金沢市勤務。金沢医科大学を誘致し、住宅建設が進む元気な町。

町村議会広報全国コンクールで、何度も受



内灘町での研修

賞の実績がある。

議会報編集の基本方針は「読んでもらえる広報」を目指す。

① 中学生でも理解できる表現。

② 余白活用や写真多用で読み易く。分かり易く。

③ 住民の関心が高い情報を取り上げる。

④ 町民の声を反映。

⑤ 「くについて」は使わない。

など、改革心旺盛な編集に取り組んでいた。

当委員会も、分かり易く、読み易い、読んでもらえる議会報を目指して参ります。

(委員長 山口 正雄)

県市議会議長会 議会報研修会

議会報編集議員自らが勉強するもので、年に一回各市持ち回りで開催。

11月9日、長井市を会場に、山形新聞社長井支局の松田支局長を講師に迎え「伝わる文章、読んでもらえる議会報を目指そう」を演題に、開催された。

◆議会だよりの役割

◆記事の書き方

◆見出しの付け方

等々、各市議会の議会報をチェックしながらの指導を受けた。

このような研修等を受けながら紙面を改善しています。ご意見をお寄せください。

(島津善衛門)



広域議会報告

置賜広域病院

企業団

10月定例会は、10月31日南陽市議会会議場で開催。

◎28年度置賜広域病院組合病院事業会計決算

◎29年度補正予算

◎病院及び診療所に係る使用料・手数料条例の改正

◎職員の育児休業等に関する条例の改正

等が審議され、いずれも認定、可決された。

◆28年度会計決算

外来患者数及び入院患者数は減少したが、診療単価の増加、診療材料の一括調達・共同購入等に積極的取り組み、収益的に改善された。

◆29年度補正予算

構成団体への精算によるもの及び南陽病院改築に伴う設計費等の継続予算の増加によるもの。

◆使用料及び手数料条例の改正

置賜地区の基幹病院、地区支援病院との連携を図るため、紹介状のない患者初診加算料として、1回1620円を3240円の範囲内に改めるもの。

視察報告

置賜広域病院企業団は、10年後を想定した医療機能、施設機能の整理をしている。そのため各種機能強化を実践している地域中核病院を選び、11月1日、2日に長野県を視察した。

◆佐久総合病院

佐久医療センター及び小梅分院、小梅診療



所など同グループ内で機能分化を行っている。複数診療科の一般病棟に併設する形で精神神経科の病床が設置されており、非常に稀有な病院である。また、住民の不安を解消し、地域の再興を図るため、まちかど健康相談室や健康力フェ、運動ルーム、未就学児の親子が集まれるつどいの広場や、地域包括支援センターが入る「うすだ健康館」が整備されており、多くの住民に利用されていた。
(置病議員 殿岡 和郎)

置賜広域行政事務組合

11月14日、米沢市議会棟で、定例会を開催。

提案された議案5件は、原案のとおり承認可決。

◎28年度置賜広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算

◎28年度置賜広域行政事務組合ふるさと市町村圏事業費特別会計歳入歳出決算

◎28年度置賜広域行政事務組合消防特別会計歳入歳出決算

◎29年度置賜広域行政事務組合一般会計補正予算(第2号)

◎29年度置賜広域行政事務組合消防特別会計補正予算(第2号)

◆一般質問

米沢市議会の置広議員より「消防10カ年計画」での、今後の消防署の新築計画は。

〈消防長〉現在までに、

高畠署・米沢城西分署・南陽署と新築が完了。

米沢本署・川西署が残った。川西署は今回耐震補強工事を実施、

米沢本署については市役所改築整備に併せて

実施したいので、現状のまま使用する。当面

新築の計画は無い。

◎広域交流拠点施設「ゆるっと」の利用状況について

28年度実績

屋内(プール・ジム等) 10万2537人

屋外(パークゴルフ) 5233人

合計 10万7770人

この内、南陽市民の利用者が3万5806人。

高畠に次いで2番目の利用者数となった。

◆南陽消防署に高規格救急自動車配備

12月11日午前9時30分より南陽署において配備式が行われた。

仕様

・V6 3500cc

・ガソリンエンジン

・234馬力4輪駆動

高出力エンジンを搭載し、山間部における傾斜地の安定走行、高速走行時の高い走破性能を有している。

・4点カメラ

前後左右を映し出し、通常・緊急走行時ににおける安全性の向上を図っている。

・ストレッチャー架台

車両の旋回及び左右の揺れを少なくする

「磁気式防振架台」を採用。搬送時における傷

病者の身体にかかる振動の負担が軽減される

等の優れた最新の技術が導入された車両。

(置広議員 川合 猛)



議会ってな～に?!



「市民の権利」と「市議会の権限」

市民の権利

市政の運営を委ねる市議会議員や市長を選ぶ選挙権の他に次のような権利があります。

「直接請求」

市政に異議がある場合、一定の有権者の署名をもって、議会の解散や議員の解職を請求することができます。この他に、条例の制定・改廃や市長・副市長などの解職、事務の監査などの請求ができます。

「請願・陳情」

市政や国政に意見や要望があれば、いつでも市議会に請願や陳情を提出することができます。紹介議員があるものを「請願」と呼び、ないものを「陳情」と呼び、採択されたものは、市長や国会に意見書などを送付します。

市議会の権限

「議決権」

条例や予算を定めたり、決算を認定したり、重要な契約や財産の取得・処分決定を行います。

「検査・監査の請求権」

市政に関する書類の検閲、執行状況の検査、監査委員による監査等、市政を監視します。

「意見書の提出権」

議会の意思をまとめ、国会または関係行政庁に対し意見書を提出することができます。

「調査権」

市の事務を独自に調査し、必要に応じて関係者の出頭や証書などを求めることができます。

「その他の権限」

議長、副議長などを選ぶ「選挙権」、市長が副市長、監査委員などを選任する場合の「同意権」、市民から提出された請願・陳情の「受理権」などがあります。

市議会の構成

「議員の定数と任期」

条例により、定数は17人。任期は4年と定められています。

「正、副議長」

議長と副議長は、議員の選挙で選ばれます。議長は市議会の代表であり、議場の秩序を保ち、会議を進め、市議会の事務を指揮・監督します。

また、副議長は、議長が病気で不在のときなどに議長に代わって、その仕事を行います。

「会 派」

自分たちの意見を市政により反映させるため、同じ意見や考え方を持った議員が集まりグループを作っています。このグループを会派といいます。

市議会の運営(本会議・委員会等)

「常任委員会」

市政が広範化、複雑化により、議案その他必要な議決事項を、本会議できめ細かく審議することが困難なため、議案などを専門的、能率的に審査する議会の常設機関として、少人数の議員で構成する常任委員会が設けられています。

3つの常任委員会があり、議員はいずれか一つの委員会に所属しています。

委員会名	定数	所 管 課
総務常任委員会	5人	総務課、みらい戦略課、財政課、税務課、総合防災課、会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局
文教厚生常任委員会	6人	市民課、福祉課、すこやか子育て課、教育委員会事務局(学校教育課、社会教育課、管理課)
産業建設常任委員会	6人	農林課、商工観光課、建設課、上下水道課、農業委員会事務局

「特 別 委 員 会」～ 必要に応じて、〇〇委員会を設置します。

「議会運営委員会」～ 議会運営を協議するための委員会です。

「全 員 協 議 会」～ 月に1度、行政運営などの報告と質疑が行われます。

「議会報編集委員会」～ 定例会ごと議会だよりを発行します。

先人の遺産を 後世に

宮内菖蒲沢 山田 尚

私が過ごした昭和30
く40年代を振り返りま
すと、宮内は熊野大社
の門前町として県内外
に名前を知られており、
7月の熊野大社例大祭、
10月の菊人形展は他市
町村からも大勢の人達
がお祭り見物に出て来
て、身動きも出来ない
ほどでした。仕事上で
お付き合いのある方々
も必ず宮内に行ったも
のだと当時の様子を懐
かしく語ってくれます。

現在の南陽市も観光
中心に力を入れ、活発
に活動を行っておりま
すが結果はどうでしょ
うか。

菖蒲沢町にある長谷
観音は、置賜三十三観
音の一つとして年間を
通じ相当数の参拝客が
訪れていますが、現在
の長谷観音を見てみま
すと、途中の道路未整
備、階段の手摺りの破
損、手水舎の不具合、
観音堂の傷み、杉林の
美観など、問題が山積
です。訪れた参拝客の
ガッカリした顔が目
に浮かびます。是非、手
直しをしてもらいたい
と思います。

また、双松公園は赤湯
地区の烏帽子山公園と
同様、南陽市を代表する

公園です。現状は公園

表側のみの整備で終
わっており、裏側は桜
の木等が荒れ放題の状
態です。妹背の松へ向
かう道路も今一つです。

宮内地区を改めて考
えてみますと熊野大社
プラス長谷観音、双松公
園、妹背の松、これらを
組み合わせ再開発を
行い、周遊コースなどを
考えてみるのも一案で
はないでしょうか。

突拍子もない思いつ
きかもしれませんが、
私達の大切な資源を宝
の持ち腐れとならない
よう、一考してみるの
も必要だと思えます。

未来の南陽の子供達
のために。



妹背の松

表紙の写真

歌い伝えたい

南陽讃歌「白竜湖」

11月26日、混声合唱
団180名、ソリスト2名、
語り1名、オーケスト
ラ50名、総勢233名によ
る大舞台での白竜湖演
奏会、舞台と客席が一
つになり最高のものと
なった。

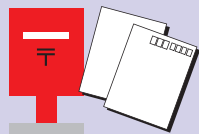
がとう」の一言が出演
者にとつて至福の幸せ
となった。
指揮者の佐藤寿一氏
は言う。「市民が大事に
している素晴らしい歌
があること自体が宝だ。
これからも歌い継いで
いつて欲しい」と。
輪を広げ、歌い伝え
ていきたいものです。
(編集委員 山口 正雄)



約7か月間、素晴ら
しい指導者のもと、経
験者、未経験者が相率つ
て練習に励んだ。
「最高！感動をあり

ご理解ください

南陽市議会議員一同は、政治倫
理の確立を期するため、年賀状な
どの時候の挨拶状（答礼のため自
筆によるものを除く）、諸行事、会
合での一切の寄付などは行って
いません。
市民のみなさんのご理解とご
協力をお願いいたします。



公職選挙法の規定
を守り、虚礼廃止
を申し合せてい
ます。

編集後記

新年明けましておめ
でとございます。

市民の皆様方におか
れましては健やかに新
年をお迎えのこととお
慶び申し上げます。

自然災害の無い穏や
かな、そして平和な一
年であります様にと祈
るばかりでございます。

平成も早30年、昭和
を引つ張り生きてきた
我が人生。

初日を拝み

しみじみと

昭和も遠く

成りにけり

議会だより、今年も
どうぞよろしくお願
い致します。（川合 猛）

委員長 山口 正雄
副委員長 川合 猛
委員 山口 裕昭
島津善衛門
高橋 一郎
板垣致江子